

段位審査申込書 記入上の注意事項

- 全剣連整理番号は初段受審者以外は全員記入すること。(段位証書の下部に記載あり)
- 申込書は、黒ボールペンを使い(女子は姓名を朱書き)、文字は楷書、数字は算用数字で正確丁寧に記入すること。
- 申込書記載の注意事項をよく読み、間違いのないように書くこと。

- 1 現住所 郵便番号(7桁)を必ず記入する。住所は市、郡から記入し、県名は省略する。
また、アパート、マンション名などは書かないこと。
(例1) 〒810-0056 福岡市中央区〇〇町1-3-7-506
(例2) 〒811-2203 糟屋郡志免町大字〇〇576-1009

- 2 電話番号 市外局番から記入する。

3 氏名

- (1) 姓と名の間を1字分以上空け、文字は略字を使わず、戸籍上の字体で正しく書くこと。
フリガナはカタカナで記入する。
- (2) 女子は、氏名のみを朱(赤字)書きとする。
- (3) 改姓・改名の場合は、旧姓・名を()内に記入する。

フリガナ	フクオカ	ハナコ
氏名	福岡花子	(博多花子)

- 4 性別 該当する方を○で囲む。
- 5 国籍 外国人が受審する場合に記入する。日本国籍の者は記入しない。
- 6 生年月日 年号を○で囲む。年齢は、審査日の満年齢を記入する。
- 7 職業コード 01～15の区分の中から該当する番号を○で囲む。データには日本語で入力(中学生等)
- 8 現1級・現段位の受領年月日
- (1) 必ず段位証書で確認して記入すること。
- 9 現段(級)の受審地
- (1) 県、市郡、区、町及び会場名まで正確に記入すること。
- (2) 福岡県外で現段位を受領している者は、現段位証書のコピー
(段位審査申込書の大きさ=A4=に縮小)を、申込書に添付すること。
- 10 受審段位 今回受審する段位を「初・二・三」と記入する。
学生は、学校名、学年を記入する。
- 11 申込者氏名 受審者と同一氏名を記入すること。押印を忘れないこと。
- 12 印鑑 所属地域剣道連盟名・会長印・事務局長印・指導者印を忘れないこと。
- 13 再受審者 申込書の右上に再受審する科目「形」、「学」の該当に赤○で記入すること。
例年、実技審査に合格経験のない者が、再受審に○をし、申し込んでいます。
再受審とは、実技審査に合格し、形、学科が不合格となった者が1年以内に1回のみ再度不合格科目を受審することを言います。再受審資格のないものが再受審で申し込むと失格になります。